

米田雄郎 雄郎 歌人。明治三十四年十一月一日奈良縣生れ、昭和二十四年二月五日没（二六九—一九九）。本名雄遠、初名菊次。別名登菊次、登雄郎。早稻田大學中退。僧侶。明治四十四年歌誌『詩歌』同人と爲

（前田文暮の師。昭和二十七年『好日』創刊主宰。

著書『發生』白出版社集・第一輯』（合著・前田文暮編、大正四年）

『月』白出版社）、『白没』（大正六年九月一日白出版社出版部『詩歌叢

書』）、『御大禮御大禮記念滋賀縣歌人歌集』（本林一樹雄共選・佐後淳一郎編、

昭和二年十一月十五分滋賀・御大禮記念歌集刊行會）、『朝の挨拶』

（昭和五年九月二十日白出版社『詩歌叢書』）、歌集『稜線』（編、昭

和十四年十一月十日白出版社『詩歌新人叢書』）等。